



尾山台中「楽校だより」

尾山台中へ行こう♪尾山台中は、夢が叶えられる手がたくさんある学校

7月号 7月10日

校長 永野 祥夫

「あきらめずに続けることの大切さ」主幹教諭 新妻 佳奈恵

初夏の陽ざしがまぶしく、梅雨の心配されていた天気にも恵まれ、本校の体育祭が無事に開催されました。昨年同様、学校長の運転による白バイ（美術部の装飾によるもの）先導のセレモニーが行われました。

体育祭実行委員長は、パラリンピック2020大会で実際に使用されたトーチをお借りして、実際に持つて校庭を回りました。

他にも、大会メダルをお借りすることができて、オリンピックの重みを感じながら、自分たちで作成したクラス旗を振り、体育祭実行委員が代表で走りました。



今年の体育祭のスローガンは、「闘魂必勝～勝利の旗を奪い取れ～」。

今回の体育祭は、前号の学校だより（6月号）でお知らせした、全校生徒による「大縄跳び」の競技を導入し、大変盛り上がりました。練習が開始した頃は、どのクラスもなかなか跳べず、頑張って5回程でした…。そのような状況にある中、おや中の意地を見せてくれたのが3年生でした。

この時点で修学旅行を次週に控え、多忙にも関わらず体育の時間や学年練習だけでなく、真っ先に校庭に出てきて「昼練」をしていました。クラスが一丸となって声を出し合い、修正するところはみんなで話し合い、跳べた時にはクラス全員で喜び合っている様子を見て、私はとても嬉しくなりました。

その後、3年生の取組を見た1・2年生が刺激を受けて、少しずつ声かけが増えました。みんなで合わせようという思いが、日に日に強くなっていくのを感じました。

当日は、最高記録で50回を超えるクラスが多くありました。どのクラスも「最高記録だつた！」「クラスみんなで一丸となれた！」という感想が多くありました。結果は負けてしまつたけれども、自分たちの中での達成感を感じることが、とても大切なことだと思います。

どんなことも、やるからには結果を求めてしまいますが、結果がすべてではなく、それに取り組む過程が大切です。すぐに結果が出ないと、人間はどうしても諦めてしまいがちですが、努力を続けることは自分自身の成長にとって大切なことだと、私自身改めて感じました。

体育祭直前の1週間は、雨が多く、予行も火曜から木曜に延期となり、前日準備の際は、強風注意報が発表されていたため、すべての準備を行うことができませんでした。

体育祭当日の朝、係生徒が早く登校することになってしまいましたが、快く集まってくれて積極的に準備してくれました。朝早くから保護者の方にもご協力をいただき感謝いたします。

昨年度同様、たくさんの保護者や地域の方々にご参観いただきありがとうございました。生徒たちの練習の成果を発揮して活躍する姿を直接見ていただけたことを大変嬉しく思います。

また、PTA役員、また、おやじく親児の会の皆様には、準備から片付けまでご協力をいただき、教職員一同大変感謝申し上げます。

今回は、生徒も一緒に片付けの活動ができたことで、スムーズにできることはもちろんですが、周りの方々に支えてもらっていることを感じができる良い機会になりました。

今後も、行事を通して保護者、地域の皆様と共に、子どもたちの成長に貢献していくよう教職員一同、指導に励んでまいります。



◆ オーストラリア バンバリー市 海外派遣代表生 第2学年

世田谷区では国際理解を深め、姉妹都市との友好親善交流を進めるとともに、中学校2年生の生徒を姉妹都市へ派遣しています。

この交流活動では、現地家庭へホームステイ、現地学校への授業体験、史跡巡りなどを行っています。

令和7年度の派遣先は、オーストラリアのバンバリー市です。

世田谷区は1992年より、バンバリー市と提携を結んでいて、カナダのウィニペグ市との間で、隔年で交流事業を実施しています。

令和2年度以降の新型コロナ感染予防の観点からしばらく休止していましたが、令和5年度から再開しています。

今年度は120名の中学生の応募があった中、本校の2年B組の生徒が、代表に選ばれました。派遣期間は令和7年9月11日（木）～9月19日（金）です。

生徒が朝礼で話した内容を紹介します。

今回、僕は世田谷区中学生海外派遣に選ばれました。9月に10日間オーストラリアのバンバリーに行きます。バンバリーで学んだことを尾山台中学校での生活に生かせるように積極的に活動して学びたいと思います。学んだ事は、皆さんにご報告します。

◆ 第一回 進路説明会の開催<6月13日> 進路指導主任 主幹教諭 中嶋 悅夫

6月13日（金）に3年生の生徒と保護者の皆様を対象に第1回進路説明会が行われました。平日にも関わらずたくさんの保護者の皆様にお集まりいただき本当にありがとうございました。

生徒たちは、怒涛の行事ラッシュの中、なかなか進路と向き合う時間が無かったかと思いますが、当日は説明をしっかりと聞き、真剣に自分の進路について考えていました。

主な内容として、進路決定のための心構えや中学校卒業後の選択肢について、都立・私立高校の入試についてなどを話しました。

新たな変更点として、都立高校の全日制課程において実施してきた分割募集が廃止され、第一次募集で選抜することなどをお知らせしました。

これから1学期・夏休みの期間で自分の興味や関心のある学校を探し、積極的に訪問し、自分の志望校を見つけていきましょう。

今年度の第2回進路説明会は、10月24日（金）を予定しています。入試の具体的な手続きなどの説明を予定していますので、お時間がありましたらご参加ください。



◆ 活躍する部活動報告<運動部編> 部活動担当 主任教諭 青木 純

本校の特色でもある「部活動」について、紹介します。今回は、「運動部」の特集です。各部活動ごとに目標を設定し、その目標達成のために日々頑張っています。

■ サッカー部 ①

- ・選手権大会世田谷区夏季大会トーナメントベスト8進出
- ・選手権大会2支部都大会決定トーナメント進出

●「周りから愛されジリツした最高のサッカー部へ」をモットーにサッカー部員一同、本気で、楽しくサッカーに取り組んでいます。顧問3人、外部コーチ2名体制で活動しています。都大会出場に向けて頑張っていきます！



■ バスケットボール部 ②

- ・世田谷区大会ベスト16
- チーム内でしっかりとコミュニケーションを取り、お互いを理解したり、教え合ったりしてチーム力を高めています。



■ 野球部 ③

- ・世田谷区2ブロック大会 準優勝

- 区内の中学校と合同チームを編成し、大会に出場しています。世田谷区内優勝、都大会出場を目指し活動しています。
- 新入部員を積極的に募集しています。経験不問で男女問わず、募集しています。



■ 女子バレーボール部 ④

- ・世田谷区南地区大会 優勝
- ・第2ブロック大会 準優勝

・東京都大会出場

- 世田谷区南地区大会優勝と東京都大会出場に向けて、一年間少ない部員の中で頑張ってきました。
- 今回、目標が達成できたことと、第二ブロック（世田谷・目黒・新宿・渋谷）で準優勝できたことは快挙です。
- 1年生もたくさん入部したので、3年生の引退まで、16名で頑張ります。



■ バドミントン部 ⑤

- ・世田谷区中学校バドミントン大会 団体戦5位入賞

- 男女や学年を超えて仲良く楽しく活動しています！
- コーチや卒業生もたくさん来てくれます！
- ブロック大会入賞、都大会出場を目指しています。
- みんな初心者から始めますが、1年間でとても上手になります。今年は、1年生もすでに大会に出場しました♪



■ 硬式テニス部 ⑥

- ・令和7年度 夏季総体 第6ブロック大会 出場

- 令和5年度には、団体戦にて「東京都大会準決勝」まで勝ち進むことができました。
- “一球入魂”をスローガンに男女ともに団体戦での都大会出場を目指し、日々活動しています。



■ 体力向上 ⑦

- 1年生9人、2年生11人で、自分たちで考え、楽しく活動しています。
- 生徒たち中心に考え、みんなで楽しく活動しています。
- 最近はドッジボールやバレーボールが人気です。

